

交通死亡事故発生状況

(令和4年3月末 確定数)

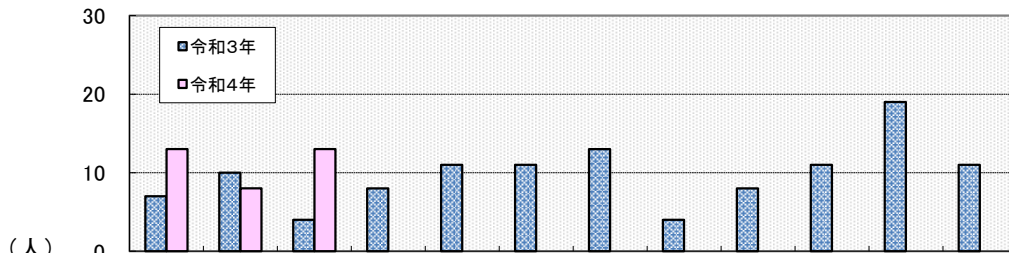
1 令和4年3月末の交通事故

区分	3月末			3月中		
	発生数	増減数	増減率	発生数	増減数	増減率
人身事故件数	5,492	-427	-7.2	2,030	-98	-4.6
死者数	34	13	61.9	13	9	225.0
負傷者数	6,394	-556	-8.0	2,350	-160	-6.4

- ・ 死亡事故は、31件 34人で
前年同期と比べ +10件 +13人
- ・ 人身事故件数は、7.2%の減少
- ・ 負傷者数は、8.0%の減少

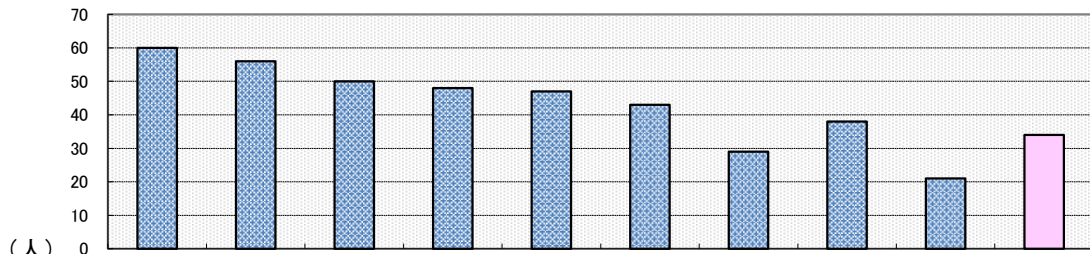
2 月別死者数

～ 3月中の死者は、13人で9人の増加 ～



年/月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
令和3年	7	10	4	8	11	11	13	4	8	11	19	11	117
令和4年	13	8	13										34
増減数	6	-2	9										13
増減率	85.7	-20.0	225.0										61.9

3 死者数の年別推移



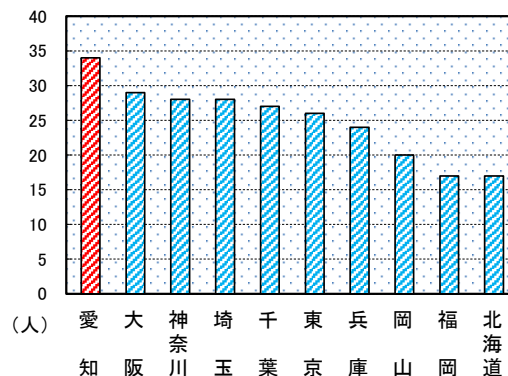
3月末	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
死者数	60	56	50	48	47	43	29	38	21	34

【注】各表の令和元年の数値は、平成31年のものを含む。

4 都道府県別死者数

順位	都道府県	3月末	増減数	増減率
1	愛知	34	13	61.9
2	大阪	29	-6	-17.1
3	神奈川県	28	-1	-3.4
3	埼玉県	28	-5	-15.2
5	千葉県	27	-6	-18.2
6	東京都	26	-9	-25.7
7	兵庫県	24	-2	-7.7
8	岡山県	20	8	66.7
9	福岡県	17	1	6.3
9	北海道	17	-7	-29.2
	全国	562	-53	-8.6

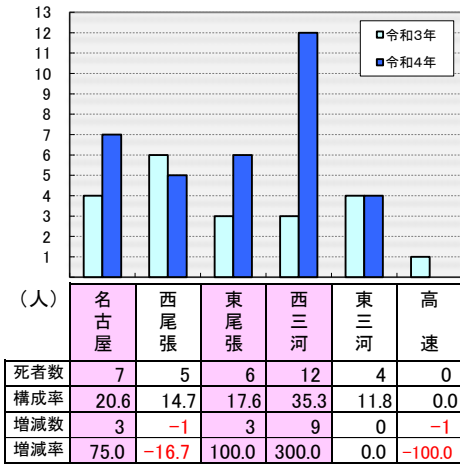
【注】都道府県別死者数は、令和4年3月31日現在の暫定値である。



5 交通死亡事故の特徴

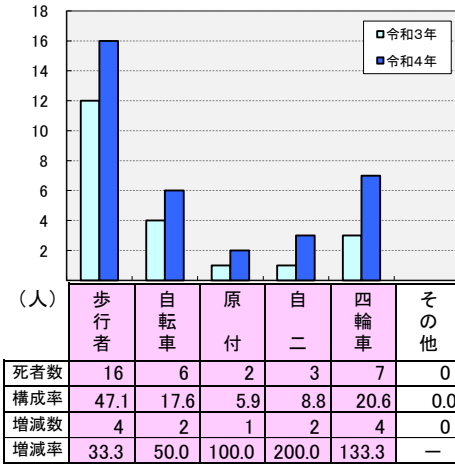
(1) 地域別

～ 西三河が多発増加 ～



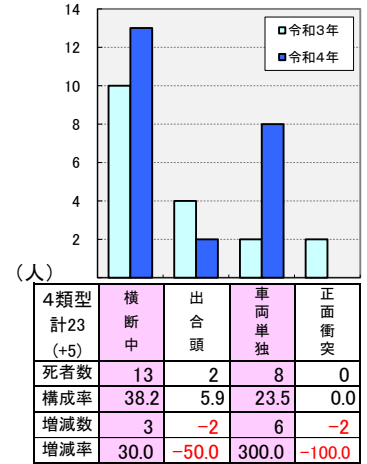
(2) 当事者別

～ 歩行者が多発増加 ～



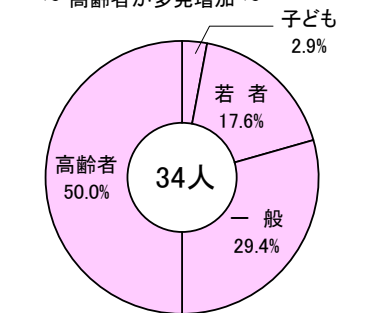
(3) 主な事故類型別

～ 横断中が多発増加 ～



(4) 年齢層別

～ 高齢者が多発増加 ～

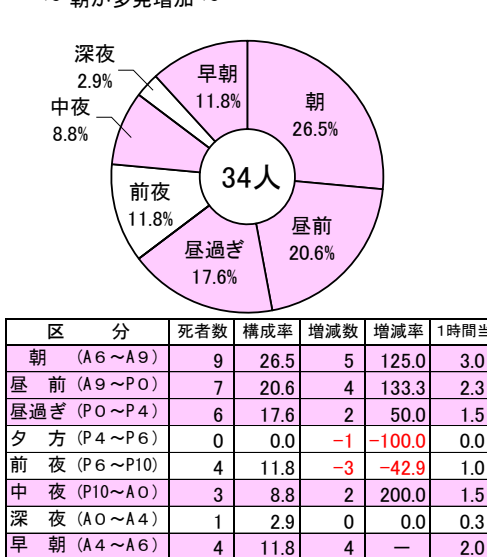


区分	死者数	構成率	増減数	増減率
子ども	1	2.9	1	-
若者	6	17.6	5	500.0
一般	10	29.4	4	66.7
高齢者	17	50.0	3	21.4

【注】 子ども15歳以下、若者16歳～24歳
一般25歳～64歳、高齢者65歳以上

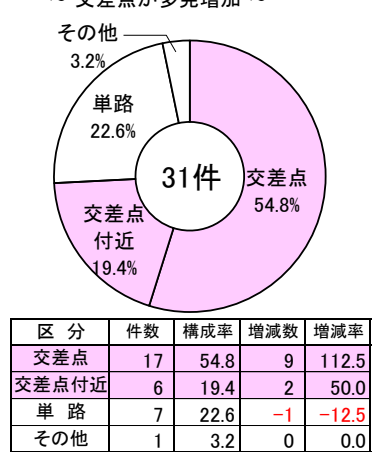
(5) 時間帯別

～ 朝が多発増加 ～



(6) 道路形状別

～ 交差点が多発増加 ～



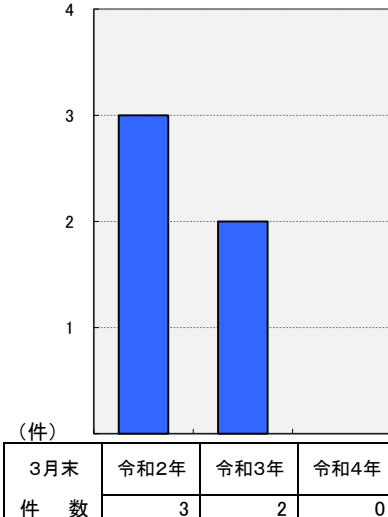
(7) 法令違反別(第1原因)

～ 原付以上の歩行者妨害等が多発増加 ～

区分	件数	構成率	増減数	増減率
総計	31	100.0	10	47.6
原付以上	29	93.5	10	52.6
重点5態様	14	45.2	5	55.6
信号無視	3	9.7	3	-
最高速度	3	9.7	1	50.0
歩行者妨害等	8	25.8	3	60.0
一時不停止	0	0.0	-2	-100.0
酒酔い	0	0.0	0	-
前方等	9	29.0	2	28.6
その他	6	19.4	3	100.0
自転車	2	6.5	0	0.0
信号無視	1	3.2	1	-
一時不停止	0	0.0	-1	-100.0
その他	1	3.2	0	0.0
歩行者	0	0.0	0	-
信号無視	0	0.0	0	-
横断等	0	0.0	0	-
その他	0	0.0	0	-
その他・不明	0	0.0	0	-

(8) 飲酒運転事故発生状況

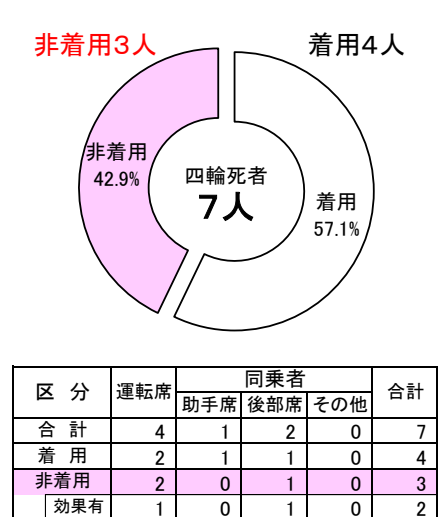
～ 飲酒運転死亡事故の発生は無し ～



【注】 対象：原付以上の第1当事者

(9) シートベルト着用状況

～ 非着用が3人 ～



【注】 効果有は着用していれば助かったと思われる人